

2021年4月1日 第2436回例会
4月第1例会

RITテーマ ROTARY:ROTARY OPENS OPPORTUNITIES
「ロータリーは機会の扉を開く」

本年度会長テーマ
「ロータリーを心地よく」

「母子の健康月間」

◆ 会長時間 ◆

浜田会長



国際ロータリーのボルガー・フナーク会長とK.R. ラビン・ドラム ロータリー財団管理委員長の連名で「新型コロナ予防接種におけるロータリーのかかわりについて」とい

った表題で日本語に訳したメールが先日送られて参りましたので披露させていただきます。

クラブ会長の皆さまへ

平素より大変お世話になっております。

困難な時を迎えておりますが、コロナウイルス流行に地域社会で懸命に対応しているロータリー会員の活動について報告を受けるたびに、勇気づけられる思いがしております。現在、繰り返し耳にする質問があります。それは「私たちはコロナウイルスの予防接種にかかわるのか」という質問です。その答えは、「イエス」です。

これは、私たちがポリオ根絶という目標から逸脱することを意味するものではありません。ポリオ根絶は、引き続きロータリーの最優先活動であり、唯一の組織的プログラムです。ポリオの予防接種活動を、今後も弱めることなく続けていかななくてはなりません。また、ポリオ根絶のために年に5000万ドルを集める努力も継続しなければなりません。

現在、新型コロナワクチンが世界中で利用可能となりつつあり、ロータリー会員は重要な役割を果たすことができます。

このため、クラブに以下のことを奨励していただけますよう、皆さまにお願いいたします。ポリオ根絶活動での体験を基に、ワクチンの安全性と有効性に関するロータリーの知識を生かして、地域社会での予防接種を支援する。皆さまの国でワクチン接種が開始される際には、地方自治体等と協力し、必要に応じてクラブが支援できることを伝える。最近高まっているワクチンへの抵抗や誤解を解く活動を支援する。地域社会で啓発を行うことが極めて重要です。命を救うワクチンの力について、メッセージを広げる必要があります。予防接種の有無にかかわらず、マスク着用、人との距離、適切な衛生習慣を推進する活動や、防護具を寄贈する活動に引き続き参加し、新型コロナウイルスの拡大を阻止する。上のビデオメッセージをご覧ください、クラブ会員やお知り合いと共有していただければ幸いです。地元での予防接種または新型コロナウイルス予防にかかわるクラブの取り組みをご紹介いただける場合は、ロータリーショーケース（My ROTARYへのログインが必要）に掲載してください。

新型コロナ流行の終息をめざすクラブの活動についてお聞かせいただけるのを楽しみにしております。

何とぞよろしくお願いいたします。

● 卓話予告

| 日時 | テーマ |
|---------|--|
| 4/15(木) | 会員卓話 「母子のメンタルケア(脳科学からの説明)」 井原 俊彦 君 |

● 会務報告 原 幹事

※例会終了後、4階「カメリア」において4月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

※例会欠席の場合、出席扱いとし、メイクアップを必要としないことを再確認。(暫定4月末まで)
※駐車券の忘れ物案内。

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 古本副委員長

本日(4月1日・木曜日)

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 会員数 | 87名 | 出席者 | 65名 |
| 欠席者 | 22名 | ご来客 | 0名 |
| ご来賓 | 0名 | ゲスト | 0名 |
| | | 計 | 65名 |

4週間前の例会(2021年3月4日・木曜日)
出席率 100%



● 会員記念日

🌸 祝 4月お誕生日おめでとうございます。

(5名)

斉藤君 南條君 平原君
西原君 笹野君



● スマイルボックス SAA 隅田委員長

😊 原 君(自主申告・大枚)

2014-15年度 青少年交換学生として皆様にお世話になりました、長男 彰吾が早稲田大学を卒業して、本日より楽天グループ(株)に勤務を始めました。また、長女 知菜美も長男と同じ広島なぎさ高校を卒業し、同じ早稲田大学に入学いたします。皆様への感謝を込めて出宝いたします。

😊 土井君(自主申告・大枚)

三十路を迎えた娘がやっと片付きました。コロナ禍の中、式を挙げることは叶いませんが、住まいも仕事も東京から大阪に移るようです。結婚は一に我慢、二に我慢、三四が無くて五に我慢ということ、特に新郎には再度言い聞かせたいと思います。

😊 新原君(自主申告・大枚)

①昨年12月11日、長女 温(はる)が女の子を

出産しました。私にとって初孫となる紬(つむぎ)です。健やかな成長を願って出宝します。

②長男 太郎が、本日付をもって弊社に入社し取締役就任いたしました。1日も早く社員から信頼を得られるよう願って出宝します。

😊 三浦君(自主申告・金一封)

4月4日は私の40才の誕生日です??

私は、昭和56年4月4日に広島西ロータリークラブに入会させていただきました。

以来、あっという間に40年も過ぎ去ってしまいました。入会以来本日まで、無事在籍できたこと、そして大先輩はじめ、多くの皆様にご指導、ご協力をいただいたことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

😊 松岡(輝)君(自主申告・ダブル)

先々月の2月23日に、次年度 梶本会長の肝入りで『2022年ロータリー奉仕デー・キックオフ・ゴルフコンペ』を広島ゴルフ倶楽部 鈴が峰コースにて、次年度クラブ協議会メンバーの有志で行いました。その際、開かれていた「天皇誕生日杯 オープンコンペ」で2位に入賞しており、先日景品が送られてきました。オープンコンペ入賞なんて初めてのことで大変驚きました。

スコアはメタメタでしたが、そんなことをすっかり忘れさせてくれたプレゼントに感謝し出宝させていただきます。

😊 児玉君(自主申告)

先日、新型コロナウイルスのワクチンを接種しました。翌日は少し腕が痛かったですが、これで安心できます。

西RCではトップバッターかと思えます。皆様、順番がきましたら、ぜひ接種をお願いします。

😊 瀬崎君、山縣君、吉井君、新本君、中川君、 部谷君、田島君、上野(寛)君、村上(健)君

3月25日の広島経済レポートに、先週のクラブフォーラムでオンライン卓話をいただきましたユニタールの記事がありました。内容は、女子サッカーチーム アンジュヴィオレとSDGsの4つのテーマに基づき、協働して活動する協力量書をかわしたということです。

そこで、アンジュヴィオレのスポンサー企業をネット検索しますと、国連ユニタールとともに

に当クラブの会員企業の皆様が名を連ねておられました。

広島電鉄の瀬崎君、ニシヒロの山縣君、ひろしんビジネスサービスの吉井君、ウィズソルの新本君、広島ガスの中川君、ひろぎんホールディングスの部谷君、広島アルミニウム工業の田島君、ユウベルの上野(寛)君、中和商会の村上(健)君、皆様の益々のご発展を祈念し、スマイルボックスへご招待します。

🗨️ 全会員の皆様

3月26日、待ちに待ったプロ野球が開幕いたしました。広島東洋カープの今季の必勝を会員全員で祈願したいと思います。

なかには、他球団のファンもおられると思いますが、ここはひとつ、地元ということで目をつむっていただき、全員出宝にてよろしく願いいたします。

■ 新会員卓話



村重 紀構 君

私は、1976年8月18日 母の実家、長野県の木曽福島病院にて長男として生まれました。生まれて間もなく父の実家である山口県岩国市柱野に移ります。兄弟は2歳違いの弟がおります。高校は当時、岩国市広域合併前の周東町にある高森高等学校に入学しました。高校卒業後、九州共立大学経済学部経済学科へ進学し、経済学を学びました。とは言ふものの大学は博多と小倉のちょうど中間の折尾という場所にありますので、誘惑はいっぱいです。ほぼ毎日博多や小倉で飲んで遊んで、たまに徹夜で麻雀など悪友たちと騒いで過ごしていたことも事実であります。大学卒業後、広島へ拠点を移し、税理士事務所や会計事務所などで法人の経営・個人事務所の経営などに携わり、色々学ばせてもらいました。様々な企業の経営者とのやりとりで、新しい発見やアイデアなど学ばせていただくことは今後の糧になると思いました。40歳を機に、父の起業した設計事務所に総務・経理として転職しました。人の生活の中で密接に関

わり、切っても切れない衣食住の住、建築設計というものに携わりながら、一級建築士の資格取得に向け日々精進している毎日です。

私の趣味は、スポーツ観賞です。野球(父の影響でジャイアンツ)、サッカー(レアル・マドリード)、バスケ(ブルズ)、ゴルフ、テニス(アガシ、サンプラス)、プロレス(長州、武藤)等々、テレビやネットで見られるものは何でも見えています。少年時には、ハンドボールと陸上のクラブに所属していましたが、他競技にも興味はありました。その中でも私の唯一の宝物は、弟がスペインへ留学した際、マドリードへ遊びに行った時、当時レアル・マドリード銀河系軍団と言われていたチームに所属していた、ジダン選手が直接サインしてくれたユニフォームです。

村重少年に影響を与えた2つの出来事。1つ目は小学校2年、1984年長野県西部を襲った地震です。少年期の毎年恒例の小旅行で夏休みを利用し、母方の地元 長野県に行っていました。祖父と祖母に会えるのを楽しみしていた頃です。祖父は兄弟そろって近くの公園や買い物に連れて行ってくれ、キャッチボールなどもしてくれました。楽しい時間も束の間、帰郷する際に「またおいで」と毎回言ってくれるのが寂しくもあり、嬉しくもありました。夏休みも明け9月から学校生活が始まってすぐでしたが、長野県西部地震が起きました。長野県は当時、林業が盛んで木材関係の会社に勤めていた祖父は朝の通勤途中に地震にあい、土石流とともに遺体も見つからずそのまま他界しました。54歳でした。この時の気持ちは未だに忘れることができません。

2つ目は1994年です。私はスポーツの観賞が好きと先ほど申しましたが、モータースポーツは特に好きで、特にF1が好きです。少年のころは、テレビで深夜に放送していましたが欠かさず見ていました。アイルトン・セナ選手が特に好きで応援していました。高校入学して間もなくいつものようにテレビにかじりついて見ていました。事故の映像なども流れていましたが、搬入先で亡くなったことも伝えられました。このことは今でも鮮明によみがえります。私の中で衝撃的だったのです。享年34歳。

この2つの出来事から、なんともあっけないなという思いに駆られます。けれど、しっかり前を

向いて生きなければならないということを教えてくれたようにも思います。

私は現在44歳でちょうど2人の年齢の間にいます。祖父が亡くなった54歳まで、あと10年。自分を見失うことなく自己研鑽に努め、会社の発展はもとより、ロータリーの活動に参加できるよう頑張ります。



長谷川 剛 君

私は小田原で生まれましたが、3歳くらいの時に父の転勤で広島に引っ越しました。その後、父が独立して印刷会社を始めましたので、そのまま広島に住むこととなりました。

高校は五日市高校で、父の強い勧めでアメリカの大学に行きました。大学3年になる時にオリンピックも開催されたソルトレイクシティの大学に編入しました。

就職は父の関係の会社で、大阪に本社のある、学校の卒業アルバムを作る中堅企業でした。そこで、CD-ROMやインターネットの学校アルバム制作を研究する部署にいました。この当時の社長がロータリアンで、その縁もあり、ロータリーの交換留学でブラジルのサンパウロに行っていました。ロータリーとの最初のつながりでした。

やがて、私が25の時に父が他界したのですが、その時、父の会社を継ぐつもりで当時勤めていた会社を退職して広島に戻ってきました。しかし「商売は大変だから」と、母は私が継ぐことに大反対し、結局2年かけて会社を清算しました。

私はまた職を探すことになり、入社したのが美容関連の商社です。その会社での活動を通じて上野 彰彦さんと会うこともできました。14年前に美容と福祉を融合する民間スクールを立ち上げ「美

しく歳を重ねる」を理念にヘルパーさんに美容を、エステティシャンに介護を教える資格を作り今も活動しています。12年前に福祉の施設を運営するベルアージュを設立しました。当時は「高齢者にも美容を」の考えから、デイサービスにメイクやエステを採り入れる活動をしていましたが、数年前の矢野地区の豪雨災害で矢野道路が長い期間通行止めになり、運営を断念しました。現在は、当初から進めていた発達障害を持つ子供たちを放課後に預かって支援する放課後等デイサービスを県内で7箇所運営しております。

放課後等デイサービスに通う子供たちは実に様々な特性があります。感じ方が様々で、歩いて学校に行っている動作は、自分が学校に近づくのではなく、学校が自分に近づいてくる感覚の子が少なからずいます。周りの人たちは皆、演劇の木や背景だと思っている子もいます。当然、悪気はないのですが、学校生活や普段の生活で勘違いされ、生きにくさを感じ、感情がコントロールできずに痲癩を起こしたりします。今は、4,5%いるとも7%いるとも言われる発達障害の子供たちが、将来、部分的にでも自分で物事を決められたり、進む道を決められたりできるよう支援して行くことが役割だと思っています。そして皆様のような会社から欲しいと言われるような人材に育てたいとも思っています。発達障害の人たちは職場で扱いが難しいと言われる。しかし普段から支援している私たちのようなコーディネーターが関われば、貴重な人材確保につながると思います。中には自閉症の特性を生かし、レインマンのダスティン・ホフマンのような能力を発揮したり、東京上空を数十分飛行して眺めただけで、東京の都市を正確に描けたりする能力を発揮する人もいます。サヴァン症候群と呼ばれたりします。

福祉の業界は閉ざされている感があり、福祉は儲けてはならないという風潮もありますが、私は積極的に他業種の方とも連携し、競争し、利益を出して、それを支援の質やお給料にしっかり還元していきたいと思っています。

広島西RC 検索 

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 浜田 広
幹 事 原 敬

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会